

会議録

件 名	令和7年度第2回市川三郷町地域公共交通会議開催について
と き	令和7年10月2日（木） 14時00分～15時35分
ところ	市川三郷町役場 本庁舎1階 大会議室
出席者	市川三郷町地域公共交通会議委員(20名) 事務局2名 株式会社ケー・シー・エス1名
欠席者	5名
事務局	本日、会長より急遽欠席となる連絡がございました。また、他に3名の委員より欠席の連絡をいただいております。 1. 会長あいさつ（会長欠席のため副会長よりあいさつ） 本日はお忙しいところ、令和7年度第2回市川三郷町地域公共交通会議にご出席いただきましてありがとうございます。 本日は3つの議題がございます。地域公共交通計画の素案、公共交通ネットワークの再編案とご審議をいただきますが、慎重なうえにも、活発で前向きなご審議をいただきたいというお願いを申し上げます。挨拶とさせていただきます。 本日はよろしくお願い致します。 2. 議事 （議長：副会長） （1）市川三郷町地域公共交通計画（素案）について〔計画書素案、差し替えP15〕 資料につきましては、開催通知に同封して事前にご送付させていただきました。前回の交通会議でお諮りした交通計画素案より、変更となった部分について説明いたします。 計画書8ページについて、令和6年度の豊栄タクシー（市川大門駅へ配車の1台分）の利用実績をいただきましたので、集計して追加しました。 15ページについて、目指す姿の指標数値を設定しました。なお、指標の数値に誤りがありましたので、当日配布の資料に差し替えいたします。 目指す姿③の指標はタクシーに関する数値とし、町で集計可能な数値としてタクシー券の利用者数を数値としています。 目指す姿⑤の指標について、「公共交通の利用者数」はJR身延線やコミュニティバスの利用者数の合計としています。もう一つの「公共交通に対する町の支出額（利用者あたり）」については、町が事業費を支出している事業が対象となります。 18ページの事業一覧について、重要な事業には【重点事業】の表示と、タクシーの利用促進につながるような事業として、事業2-2を追加しました。 19ページからは各事業の詳細となります。 事業1-1「JR身延線の維持」について、身延線沿線自治体で組織する「身延線沿線活性化促進協議会」がありまして、本町も参加しております。身延線に関する要望やPR活動を実施しておりますので、取組内容にその旨を追記します。 事業1-2「隣接自治体との連携」について、峡南地域ネクスト共創会議を山梨県と峡南5町で開催しております。公共交通部会の中で峡南5町での公共交通の連携について、定期的に検討をしております。 事業1-3「新たな広域交通の研究」について、関東運輸局や民間事業者からの情報収集、リニア開通に向けた「県央ネットやまなし公共交通分科会」など、複数自治体との連携や情報共有を行ってまいります。 事業2-2「タクシー利用環境・労働環境の整備」について、今回新規に追加した事業項目です。タクシーは、市街地交通手段として近距離から中距離の移動で利用されています。タクシー事業者においても、深刻な人手不足が問題となっている。タクシー券の利用者拡充などタクシー利用の促進等を検討する。 事業3-3「関係者間会議の定期開催」について、他の事業でお話しした複数自治体との会議への出席や、町公共交通会議を定期的に開催してまいります。 地域公共交通計画素案の前回からの変更点の説明については、以上となります。
副会長	交通計画の素案について、何か質問等ございますか？
委員	8ページについて2点質問です。 1点目は、身延線の町内駅の利用者数のグラフについて、令和5年度と令和6年度が大きく減少していますが、この数字の集計方法と減少した要因について、何か検証しているか教えてください。 2点目は、タクシーの時間帯のグラフについて、19時以降は0となっているが、営業自体していないということですか？
事務局	1点目の鉄道利用者数につきましては、JR東海の総務部に情報提供をいただいている数字です。事務局としても普通の減少ではないと思います、現在JR東海に集計の正誤も含めて問い合わせを行っています。 市川大門駅につきましては、令和5年度末に切符販売所を終了しましたので多少の影響はあるかと考えますが、ここまで大きな減少の原因については不明です。何か要因等が判明しましたらご報告したいと思います。 2点目のタクシーの19時以降につきましては、市川大門駅に配車いただいたタクシーは19時以降は営業していないため、グラフでは0人となっています。 （次のページへ続きます）

副会長 一同	他に質疑等ございますか？ (質疑なし)
事務局	〔２）公共交通ネットワークの再編案について〔再編案資料〕 公共交通ネットワークの再編案の資料につきまして、公共交通計画の策定に沿った供交通網の見直しの方針等をまとめている資料になります。現時点での内容としては、現在進めている町内コミュニティバスの見直し案について主に記載しています。 資料３～２９ページまでは、町内公共交通の現状課題や実績、アンケート結果など整理した情報を記載しております。 ２５ページは現在の町内の交通空白地域となっている場所を図で表示しています。 ３０ページは、まちづくりの変化として、公共施設の集約などの変化をまとめています。 ３１～３２ページには、現状や課題からみた再編の方針（案）をまとめています。 ３３ページには、再編の方針を踏まえて、現在のコミュニティバスの見直し案をまとめています。３４ページ以降は各路線ごとに変更内容を地図と合わせてまとめています。 【三珠線の変更点】 ●利用率の少ない月・水・金曜日の運行廃止 ●火・木曜日の運行時間を午前中に集約し、往復で利用しやすいよう変更 ●買い物や通院の利用を考慮し、スーパーや商店街、クリニックを細かく通るようにルート延伸 ●みたまの湯は、施設側や運転士と協議した結果、需要が見込めないとして今回は見送り 【山保線の変更点】 ●運行時間を午前中に集約し、往復で利用しやすいよう変更 ●買い物や通院の利用を考慮し、スーパーや商店街、クリニックを細かく通るようにルート延伸 【六郷線の変更点】 ●午前中に鰺沢口駅から役場本庁舎まで１往復の延伸 ●延伸した時間に重なる便を廃止 ●途中の下大鳥居地区や高田地区にバス停を新設予定 【六郷循環線の変更点】 ●運行時間を午前中に集約し、往復で利用しやすいよう変更 ●身延町の「道の駅かみすきパーク」まで延伸（オギノキャロット中富店の向かい） 資料では現時点での見直し内容までの記載となりますが、今後新たな交通の導入などを検討する際は、この資料に修正を加えていく形で検討を進めていく予定です。 以上で、公共交通ネットワーク再編案の説明となります。
副会長	全体を通して何か質疑等ありますか？
委員	４ページのコミバスの収支状況でコミバス一人あたりの金額が記載されており、２０ページに運賃の試算が記載されているが、どのくらい赤字になるのか、この収支でやっていけるかというところを教えてください。
事務局	現在コミュニティバス全体にかかる事業費は約２,０００万円であり、運賃収入は運賃を上げたとしても賅える金額にはならないと思います。しかし、採算は取れないながらも、公共交通は維持していかなければならないと考えております。
委員	コミュニティバスは、補助金などがありますか？
事務局	国土交通省関東運輸局によるフィーダー系統補助金という運行の補助金がありますが、既に運行しているコミュニティバスは対象外となります。例えば六郷線の延伸部分など、新規の路線部分は対象の可能性がありますが、他の要件も満たさないと対象にはなりません。 なお、三珠線については、民間路線を引き継いだ形で運行しているため、山梨県から一部補助金が出ています。
委員	公共交通なので赤字はやむを得ないと思いますが、市川三郷町は財政赤字を減らしているところなので、大きな赤字をそのままにせず、少しでも解消できるよう今後も検討していただきたいという意見です。 六郷線の見直しで下大鳥居の停留所が増える点について、富士川町のバス停とは違う場所になりますか？鰺沢口駅からの道で、例えば消防署の近くとかに設置したりするのでしょうか？
事務局	まだバス停の具体的な場所は定めていませんが、鰺沢口駅から市川大門地区の間で、何か所か候補を考えています。山梨交通様と相談して設置して問題ない場所を選定します。
委員	交通計画の目指す姿①で「必要性の高い外出を支える」とありますが、乗降場所や道路まで行くのが困難な人がたくさんいます。NPO法人みんなの広場で、毎月１００人近くの付き添い送迎をやっていますので、そういうところから声を拾ったり、西桂町の公用車を活用した高齢者送迎のやり方もありますので、何か検討などしているか教えてください。
事務局	停留所まで出られない人については、福祉分野での送迎も関係してくるかと思います。NPO法人の村松理事長ともお話をし、何か支援などできないか検討もさせていただきました。また、社会福祉協議会ともお話している中で、自力で公共交通を利用できない人達の移動支援について、何か方法を検討しているところです。
委員	地元地域にある身延線の鰺沢口駅について、ホーム下を通るため高齢者には階段がの上り下りが怖いという声が多いので、JR東海に要望をしていただきたいです。
事務局	身延線沿線活性化促進協議会の中で要望にあげておりますので、引き続き要望していきます。

(次のページへ続きます)

委員	38ページの「コミバス再編（第1弾）つむぎの湯～役場本庁舎線」とあるが、つむぎの湯からのバスを出すのでしょうか？
事務局	新しいバスではなく、延伸した六郷線のことを示しています。
委員	市川大門の方からつむぎの湯への利用はどのくらいいるか把握していますか？
事務局	まず、六郷線の延伸する理由の一つとして、役場六郷支所が縮小して出張所になったり、図書館の六郷分館も生涯学習センターの本館に集約されて利用者が減っていることから、六郷の方を市川大門地区へ一本で移動できるようにしよう、というところがあります。人数の見込みまでは把握していませんが、今回見直しをして1年間運行した実績や利用状況を見て、便数や時間などの増減を判断していきます。
委員	計画書の事業2-3「新たな交通サービスの導入検討」が最終的には重要な事業になると思いますが、費用とか補助金はあるのか心配になりましたので、教えてください。
事務局	今後、新たな交通サービス（例えばデマンド交通など）を導入する際には、国交省などの補助金が活用できるかと思います。ただ、今ある補助金がいつまであるか、その後の補助金が出るかは不明ですが、導入する際に活用できる補助金が使えるように整備をしていきます。
委員	タクシー券の配布について、何歳以上何枚配布されているか教えてください。
事務局	タクシー券は年齢要件は88歳以上で月2枚、年間24枚を配布しています。
委員	配布人数とかはわかりますか？
事務局	R6年度の利用実績は評価指標にありますが、配布人数については、今は手元に資料がありません。
委員	病院の診療科によっては曜日が決められていますが、三珠線の曜日を減らすなどのコミバスの見直しについては、病院の診療科の曜日なども考慮していますか？
事務局	今回の見直し案を検討する中で、三珠線の月・水・金曜日の減便については、運転士の方のご協力でその時間に利用した人にお話をいただきました。今の利用の中では、大きな支障はないというお話でした。また減便する利用人数を見ても毎週ではなく、月に1～2人利用というところなので、今回の見直し案では減便して、今の利用の多い便を少し延伸して充実させるような検討をしました。 今後の利用の中で、また要望などが多くなれば見直しを検討していきたいと思います。
副会長 一同	他に何かございますか？ (質疑なし)
事務局	（3）パブリックコメントの実施について〔当日配布資料〕 交通計画素案について、パブリックコメントを実施いたします。期間は1か月を予定しています。今回の会議でいただいた意見を計画素案に反映した後、募集を行う予定です。 今のところ期間は「10月10日（金）～11月10日（月）」を予定しています。詳細については他計画で実施したパブリックコメントを参考に要領を作成いたしました。 高齢者の方の閲覧やコミバス利用者にも目に留まるように、資料の配置場所につむぎの湯や、コミバスの車内にもパブリックコメントを実施している旨の掲示等を予定しています。 提出についての注意点として、口頭や電話では受付はいたしません。
委員	パブリックコメントの実施について、町民の方に実施の周知はどういう方法で周知しますか？ 募集が11月10日までなので回覧や広報誌が11月初めに配布になるので、それを見てからだと期間が短く意見を出せないと思います。
事務局	この計画書の策定について、年内を目標にします。高齢者への周知について、ご指摘のとおりホームページのみだと見られない方もいると思いますので、周知方法を検討します。パブリックコメントの期間については少し先送りをしたいと思います。
副会長 一同	他に何かございますか？ (質疑なし)
副会長	1点確認ですが、費用について質問がありましたが、運賃の見直し金額について、いつ頃までに・どのくらい・どんな根拠でやるのか、検討されていれば教えてください。
事務局	今回の見直しについては、大幅な増便ではなく、主にダイヤの見直しを主としているため、運賃の見直しは予定していません。 見直しのタイミングとしては、来年1年間運行した実績から次の見直しを検討する時に、既存路線の充実や新規路線の増加、もしくは新たな交通サービスの導入のタイミングなどを考えています。金額については、近隣自治体バスの運賃や交通事業者とも協議して、サービスに見合った金額を設定したいと考えています。
副会長 一同	他に何かございますか？ (質疑なし)
副会長	以上で議題はすべて終了となりますので、議事を閉じさせていただきます。 議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。 (議長解任)

(次のページへ続きます)

事務局	副会長、ありがとうございました。
	3. その他
事務局	次回の会議の日程につきましては、パブリックコメントの実施期間終了後となります。パブリックコメントの実施期間にもよりますが、概ね12月中旬頃を予定したいと思います。
事務局	また日程の方は通知させていただきますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。
	本日は日中のお忙しい中、長時間に渡りまして貴重なご意見をいただきありがとうございました。 以上をもちまして、市川三郷町地域公共交通会議を終了いたします。 お疲れ様でした。
	終了